

平成27年度我孫子市「人・農地プラン」検討会 会議録

1. 会議名称 我孫子市「人・農地プラン」検討会
2. 開催日時 平成28年1月28日（木）午後6時から午後7時03分まで
3. 開催場所 市役所庁舎分館 2階会議室
4. 出席又は欠席した委員その他会議に出席した者の氏名

出席委員 (12名)	徳本会長（議長）小倉副会長、木村委員、鈴木委員、石橋委員、田村委員 宮久保委員、須藤委員、大井委員、齋藤委員、中野委員、坂本委員、
欠席委員 (1名)	今井委員
事務局 (5名)	大井課長補佐、飯塚主任、須田主事

5. 議題

- (1) 我孫子市「人・農地プラン」の変更について
- (2) その他

6. 公開・非公開の別 公開

7. 傍聴人及び発言者の数 0名

8. 会議の内容

司会（大井補佐）より開会宣言

本日の配布資料の確認を行った。

議長は議題の（1）我孫子市「人・農地プラン」の変更について審議したい旨を述べた。事務局が内容を説明し、以下の質疑応答があった。概要は次のとおりである。

委員：「属性の無いのはどのような方なのか。」

事務局：「我孫子市では青年等就農計画の認定制度以前に就農した経営体が該当するが、本来は地域からプランへの位置づけを要望した経営体の中で記載すべき属性がない者が該当する。」

委員：「新規に位置付けられた認定農業者の中でM氏について補足をお願いします。」

事務局：「M氏はサラリーマンを退職し親元就農した経営体で洋菓子の先生から技術を教えてもらっていた。その後、3年前から自宅を改築して洋菓子店を開き、米粉を使ったケーキやお菓子を販売する6次産業へ展開している。市でも加工に対して独自の補助制度があるのでM氏を含め他の経営体にも活用してほしい。」

委員：「昔は集落全体での排水や草刈りを精力的にやっていたが、今は担い手が少なく、なかなかうまくいかない。誰が管理するのかという話にもなっている。行政の支援をお願いしたい。」

委員：「市や県、国の補助事業等を活用してなるべく土地改良区の組合費を抑えるよう働きかけていただきたい。」

事務局：「今後、土地改良施設は老朽化対策等で各市や団体が連携して国営事業等を活用しながら整備を進めていくことを考えなければならない。その際は各団体ご協力願いたい。」

委員：「あびこんに加工品を出している方はどのくらいいるのか。」

委員：「漬物、御餅等合わせて3人から6人くらいではないか」

委員：「その中で認定農業者はいるのか。」

事務局：「何人かはいるが多くは規模拡大や所得拡大の目標を設定していない。」

その他の質問は特になかったため、議長は、議題（1）我孫子市「人・農地プラン」の変更についての承認を議場に諮ったところ満場異議なく承認された。

議長は議題（2）その他について事務局に説明を求め、事務局から人・農地プランのスケジュールについて、以下のとおり説明した。

今までの経緯として平成27年4月までの啓発活動、平成27年5月のパラオ地区第2回集落座談会を説明。

28年2月以降には土谷津、久寺家、中峠下、中里、上新木、江蔵地の6集落で集落座談会を開催する予定である。

なお、江蔵地については大規模に農地を借り受けている経営体があり、集落合意の可能性はある。合意が図られた場合は農地中間管理事業を活用する可能性もあり、人・農地プラン位置づけの為に再度検討会を開催することになる。その際はお知らせする。

議長はその他の意見を求めたが意見がなかったため、以上で検討会を終了した。